

箱根組ニュース

第361号 2023年 5月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

川名さんがなんと1年半ぶりにサプライズ復活！ 長瀬通り抜きの桜でお花見ハイキング！

春爛漫の4月16日(日)、西武池袋駅発7時2分の急行飯能行きに乗ろうと池袋駅ホームで待っていると、何やら水色の上着を着た男が近づいてくる。「あれ、誰だ？」 なんと川名さんがやってきた。話を聞くと、病気の為の手術と術後の別な病気でその後の死闘のような手術とリハビリを乗り越えて、1年半ぶりにラクダコースに現れた。大歓迎の駅のホームからこの日のハイキングが始まった。

というわけで、川名夫妻、星野(幸)、及川、佐藤、神山、宗像、有倉、和田、布施、神吉、星野、戸丸の13名が乗り込んだ。

飯能着、7時51分、7時54分発の西武秩父行きに乗り換え、8時54分、西武秩父着。

駅前を左に駅前温泉の横を通って踏切を渡ってお花畑駅に到着。

9時24分の秩父線に乗り換え9時46分、長瀬駅に到着。2時間半ほどの電車の旅で、すでに旅気分は上々。

長瀬駅前はとてもレトロな感じで昭和に戻ったような感じだ。

トイレの前の広場でストレッチをする。快晴の空からは夏のような日差しが差し込んでいます。

10時、歩きだす。まずは宝登山に緩やかな坂を真つすぐ向かってゆく。途中のお蕎麦屋さんやいろんな店の人の表情から、コロナ前の昔の活気を戻しているような感じがする。

宝登山ロープウェイまでの無料送迎バスがあるがこれには乗らない。お店の団子の幟、そば処の幟も見える。長瀬ライン下りの看板も大きく出ている。

左側にはなんと射的の店がある。まさに昭和だ。お蕎麦屋さんのおかみさんにここはビールありますかと聞くと、はいもちろんありますとのこと、帰りも楽しみだ。右側のウインドウにはまさに昭和のテレビが飾ってあった。

10時5分、宝登山神社の大きな鳥居だが工事中で青いネットに覆われていた。



案内標識には宝登山神社700mとある。反対側の岩畳は戻れば400mだ。左側にはきれいな竹林が広がっている。竹の緑はすがすがしい。

10時17分、宝登山神社はまっすぐだが左に曲がってゆく。山つつじの赤い花がたくさん咲いている。新緑の緑につつじの赤が映える。

少し傾斜のある坂道だ。右に曲がるように進んでいくと大きな駐車場。この奥が目的の通り抜けの桜だが、まずはロープウェイで宝登山に向かう。

右に曲がってまた左に、階段を上るとロープウェイの駅が見える。

10時半頃ロープウェイ駅に到着。ここまで頑張って歩いたので少し休憩。

往復券を買って乗り込む。親子連れも楽しそうに乗っている。やはり景色がよくて気持ちがいい。途中窓から右下にシ

20685 円

収支
繰越
収入
支出

News/HP 作成費 500 円
当日プリント代 200 円
現在高 19985 円

ヤクナゲの花が咲いているのが見える。

山頂駅に着くと一段と景色が広がる。東側の長瀬方面の新緑の緑は心が和む。西側には奥秩父の山々が広がって

いる。

ゆっくりと景色を楽しんだ後は、観光用の記念撮影場所でカメラに納まる。

宝登山山頂には行かずに、ロープウェイで下界に戻る。

11時30分、ロープウェイ駅のすぐ隣、駐車場横に到着。

長瀬七草寺霊場、撫子の寺、不動寺。通り抜けの桜園入口の看板を入ってゆく。長瀬山五大院不動寺の大きな看板が右側にある。

11時37分、お寺に到着。どなたかの法事のようにで礼服の方がたくさんいらした。あまりお邪魔にならないようにお参りする。

通り抜けの桜の順路通りにお寺の右側から反時計回りに裏山に入ってゆく。かなりの種類の八重桜が咲いている。データによると三十種類五百本とか。

夏の日差しのような青空の下でたわなに花をつけた八重桜は見事だ。一番目立った種類は「観山（カンザン）」

5月21日（日）奥多摩・六ツ石山（1478.8m）

レギュラーコース6時間半
（上り3時間、下り3時間半）

峰谷行きのバスで奥多摩湖手前の水根バス停下車。ヒノキの樹林帯の急坂をトオノクボ経由で山頂へ、下りは雲取山から続く石尾根で奥多摩駅まで。

〇持ち物 昼食、カップ、飲料水、非常食、傘、雨具、着替え、タオル、筆記用具、救急薬品、（痛み止めスプレーなど）、健康保険証、ビニール袋、ティッシュペーパー、他

※申し込み締め切りは 5月19日（金）

集合 5月21日（日）JR 中央線東京駅
5：44発 快速 高尾行き
立川6：31着（青梅線乗り換え）
6：35発 青梅行き 青梅7：06着
（奥多摩行き乗り換え）7：07発
奥多摩7：46着（バス乗り換え）
7：56発 峰谷行 水根8：09着
途中駅発
神田5：56 御茶ノ水5：48
四ツ谷5：53 新宿（12番線）5：59
交通費 東京～奥多摩 片道1,275円
奥多摩駅～水根 390円

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール：satorutomaru@gmail.com

メール：tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi

花が密集していてピンクが美しい。それよりも少し薄いピンクの「八重紅虎の尾」。周りの新緑も美しい。優しい淡いピンクの「楊貴妃」。花が緑色に見える種類もある。白みがかった薄緑色も不思議だ。「ウコン」というらしい。

ピンクの花のトンネルを通っている感じだ。少し小ぶりの丸い薄ピンクの花をつけている「松月」、白っぽい花の「一葉」。ピンクで小ぶりの花の「滝匂(たきにょい)」。コースは一度分岐を右に曲が



ってまた左に曲がってゆくと裏山の高台に着く。大きなベンチが並んでいるのでここでパーテイーということにする。並んだ二つのテーブルに座って宴会の開始。お寺に遠慮して大鍋の汁物はやめた。ビールから始まり、ウイスキー(ピンはジョニ黒)、日本酒と盛り上がる。持ち寄りのごちそうはいつも通りの豪華版。お湯を沸かしてインスタント味噌汁やコーヒーも楽しんだ。桜の下で長瀬の



山々を見ながら盛り上がった。 3

午後2時、長い昼食を終えて出発。八重桜の花見は後半へと続く。小さめの花の「八重曙」「福祿寿」「渦桜」と花のトンネルは続く。八重ではない「チシマザクラ」。赤いボケもきれいだった。

2時18分、周回してお寺に戻る。

3時、長瀬駅前に到着。ここで解散。有志6名は駅横の食堂に入る。ビールで乾杯して川名さんの復帰を祝う。

